

広報 五戸

2004年 / 7月号 / Vol. 541

五戸まつり

8月27日(金)～29日(日)

— 8ページに関連記事 —



笑顔 笑顔 笑顔…
新五戸町誕生を祝して
かんぱ〜い!!

新五

小・中学生とオートバイのパレードで
イベントの幕が明けた

誕

2004.



町の未来を担う
子どもたち

五戸町中央商
行われた合併
は、2千人を
しい五戸町の
ました

戸町

生

7.1

歩行者天国で披露された
五戸少年太鼓とよさこい
ソーランには黒山の人だ
かりが

店街を主会場に
記念イベントで
超える人が、新
誕生を共に祝い

特設ステージの
盛り上がりは最高潮に！

7月1日

を迎えて



五戸町議会議長

三浦俊哉

新五戸町のまちづくりを押し進めていけるものと確信しました。

また、そのあと行われた五戸町・倉石村合併記念式典では、御来賓の方々からたいへんありがたい御祝辞をいただき、胸にジーンとくるものがありました。そのほとぼりがまだ冷めやらぬ間の、五戸小学校の五戸少年太鼓と五戸中学校・川内中学校・倉石中学校の3年生による合唱は、実に凛々しく、たいへん素晴らしい、さすが我が五戸町の子どもたちだと自慢に思え、たいへん感激しました。これからの五戸町の発展を予感させる、感動的ないい式典だったと思います。

新町発展のためには、新たなまちづくりの理念を理解し、住民一丸となって取り組まなければなりません。私ども五戸町議会といたしましても、住民の皆様の期待にこたえるため、より豊かで活力ある地域づくりの推進に最大限の努力を傾けることをお約束申し上げます、あいさついたします。

7月1日から

2人助役体制

町では、合併に伴い助役の定数を2人としました。それぞれの事務分担は次のとおりです。

◎収入役兼掌・本庁舎担当助役

・総務課、財政課、企画振興課、税務課、福祉課、保健衛生課、介護保険課、住民課、総合病院および出納室に属する事務

・議会事務局、選挙管理委員会事務局および監査委員事務局の職員に補助執行させている事務

◎倉石支所・分庁舎担当助役

・倉石支所、農林課、建設課、上下水道課および倉石診療所に属する事務
・教育委員会事務局、教育委員会の所管に属する教育機関および農業委員会事務局の職員に補助執行させている事務

倉石支所・分庁舎担当助役には、前倉石村長の久保晴一氏が就任しました。

五戸町と倉石村の合併にあたり、五戸町議会を代表してごあいさつ申し上げます。多くの方々の御協力に支えられて、五戸町の、そして倉石村の歴史に残る7月1日を迎えられたことをうれしく思っておりますとともに、心から感謝申し上げます。

10名の議員の方々を加えた28名の議員と、執行部側も同日付けの人事発令により旧倉石村の職員も入ったメンバーという新体制で行われました。人員が増え、また、顔ぶれも変わったことなどにより、まったく新しい議会のようにも感じましたが、議員の皆さんも執行部職員も、新しい五戸町にかける思いが強く、議長としてたいへん心強く感じるとともに、新体制となっても何の問題もなく、今後とも行政と議会が一体となって、



アピル五戸に会場を移しての祝賀会



中学3年生231名による「大地讃頌」



三村知事ほか多数のご祝辞



合併功労者総務大臣

合併は ゴールではなく 新たなスタート



五戸町長

三浦 正名

平成16年7月1日、五戸町と倉石村が合併し、「新五戸町」が発足いたしました。

21世紀における青森県内最初のこの合併は、この地域にとりまして、将来を見通す新しい地域づくりの始まりであります。これが現実に至りましたことは、ここに至るまで温かい御理解と格別の御尽力を賜りました関係各位の皆様方、並びに両町村民の皆様方

のお陰と心から感謝申し上げます。

今日の社会は大きな変革の時代であります。市町村を取り巻く社会情勢が大きく変わり、自己決定・自己責任の地方分権の推進や少子高齢化が進む中、国・地方を通じ、これまで経験したことのないような極めて厳しい財政状況のもと、国においては三位一体の改革が、県においては財政

改革プランが実施されているところであります。

このような時代にあつて、地域の発展を願ひ、地域が自立し、創意と工夫をこらしたまちづくりを推進するためには、住民と行政が協働してこれに取り組むとともに、行政改革も進めながら、地域住民の福祉の向上と活力あるまちづくりに全力を傾注してまいる所存であります。

五戸町としては昭和30年の昭和の大合併以来49年ぶり、倉石村にとっては明治の大合併以来、実に115年ぶりの合併であります。特に倉石村にとっては、その歴史に幕を下ろしたわけですので、住民の皆様の中には心中複雑な思いの方もおられるかと存じま

すが、一日も早くその思いが払拭され、新五戸町の一員として、住民一丸となつてのまちづくりに参画していただきたいと考えています。

合併はゴールではなく、新たなスタートであり、合併の真価が問われるのはこれからであります。私は、合併は目的ではなく新しいまちづくりの手段である、という信念で町村合併に取り組んでまいりました。

合併により両町村の行政が一体となり、地域の個性を大切にしながら価値観を共有し、きめ細やかな福祉の充実など、まちづくりの具現化に心を新たに、まちづくり計画に掲げてある「地域力を結集して未来を創造するまち」の豊かさが実感できる質の高いくらしを目指して「の理念実現のために、更に努力を重ねてまいりますので、住民の皆様におかれましても、新しいまちづくりのために、なお一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。合併に当たつてのあいさついたします。



五戸町・倉石村
合併記念式典

表彰が両町村長に

三浦町長による式辞

オープニングを飾るコーラスラインの皆さん

●五戸総合病院医師一覧表（8月）

診療科	職名		医師名		備考
	副院長	科長	副院長	科長	
内科	副院長	科長	新井田修久	愛川俊信	
	副院長	科長	西谷大輔	西谷大輔	
	副院長	科長	矢田部宏一	矢田部宏一	
（循環器）	非常勤		東山明弘	東山明弘	水曜日
	非常勤		三浦昌人	三浦昌人	木曜日
（糖尿病）	非常勤		大根田昭	大根田昭	第1・3火曜日
	院長		蝦名宣男	蝦名宣男	
外科	副院長		原田昭彦	原田昭彦	
	副院長		渡部秀一	渡部秀一	（科長）
産婦人科	非常勤		村田幸生	村田幸生	
	副院長		井戸川敏彦	井戸川敏彦	
小児科	非常勤		笹野拓也	笹野拓也	
	非常勤		（弘前大学）	（弘前大学）	第2・4金曜日
整形外科	非常勤		三上靖隆	三上靖隆	
	非常勤		（弘前大学）	（弘前大学）	金曜日・土曜日
脳神経外科	非常勤		深瀬栄一	深瀬栄一	（医療技術局長）
	非常勤		小林貴樹	小林貴樹	火・水曜日
耳鼻科	非常勤		袴田真理子	袴田真理子	火曜日
	非常勤		阿部尚央	阿部尚央	水曜日
皮膚科	非常勤		袴田真理子	袴田真理子	木曜日
	非常勤		田村新	田村新	金曜日
	非常勤		二井一則	二井一則	第1・3土曜日
	非常勤		（東北大学）	（東北大学）	木曜日

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各科外来受付に表示してあります。
※都合により変更になることがあります。

●6月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		患者数	外来 4,409 (4,475)	748 (729)	532 (572)	1,189 (1,115)	299 (169)	668 (633)	2,138 (2,192)	715 (677)	221 (291)
	入院	3,361 (3,244)	585 (613)	133 (306)	44 (21)	11 (0)	0 (0)	815 (480)	655 (536)	0 (0)	5,604 (5,200)
4月からの延患者数	外来	12,927 (13,578)	2,156 (2,144)	1,550 (1,735)	3,260 (3,426)	734 (509)	2,128 (2,197)	6,158 (6,543)	2,119 (2,041)	660 (884)	31,692 (33,057)
	入院	9,696 (9,221)	1,810 (1,695)	580 (819)	122 (141)	83 (0)	0 (0)	2,108 (1,502)	2,045 (1,979)	0 (0)	16,444 (15,357)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 () = 昨年度同期

文芸部のく

川柳

ブランコの少女五月の空翔る
ヒマワリに涙の雨は似合わない
頑張ったねと障害の児を褒める
公園に集う首輪のない仲間
公園に主婦を忘れて子に還る
五月病クリアしている親離れ
子供の日空も味方をして晴れる
五月晴れ森林浴に命萌え
公園の片隅に咲く愛の花
五月晴れ花を育てて花浄土
五月晴れフル回転の洗濯機
鯉のぼり親の期待が風に舞う
シベリヤの墓標祖国を向いて佇つ
少子化に祖国の未来のしかかる
帰りたいでも帰れない祖国あり
五月晴れ母が主役の公休日
愛強し祖国の母と切れぬ糸

前田 芳美 (中道十文字)
三浦 幸子 (ひばり野)
浜中もとく (苗代沢)
田鎖 晴夫 (天満後)
丸屋 かく (川原町)
高奥 恵女 (竹原)
大釜 九子 (荒町)
江渡 春光女 (新蔵長根)
田中 実 (下毛沢向)
三浦 悦子 (下毛沢向)
田村 花絵 (豊間内)
江渡 英子 (豊間内)
岩間 夢都 (豊間内)
小泉 禮子 (豊間内)
三浦マサ子 (豊間内)
深畑ささえ (川原町)
藤田 雪魚 (川原町)

短歌

君恋し優しき張りのある声で
語りてほしい時よ再び
坂の町のぼりくだりの散歩道
足腰鍛え百寿めざして
合併で心は躍る文芸欄
詩との出逢い新たなスタートに
さはやかな風にふかれて咲く花は
藍色深く紫陽花の花
げいび溪の新緑に光る藤の花
川面に手をふれアユも寄りくる
ジュースで乾杯万歳三唱
新五戸町誕生祝う

高嶋 春松 (野月)
田代十志男 (上市川)
類家 清美 (菖蒲川)
原 はつゑ (上市川)
橘 ミネ子 (北市川)
藤村 ナヲ (鍛冶屋窪)

●皆さんの作品を「文芸部のく」に発表してみませんか。
川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。
倉石地区の皆さんの作品も心よりお待ちしております。

町長杯サッカー大会開幕

25回目を迎える「五戸町長杯争奪町民サッカー大会」の開会式が7月2日、ひばり野公園で行われました。競技者7名の特別ルールで行われるこの大会には、32チームが参加。レベルに応じて4ブロックに分かれてリーグ戦を行い、それぞれのブロックの優勝を目指します。大会期間は10月中旬までの予定。



三浦利政選手による宣誓



第1試合 FC.上大B vs エングレFC

新・人権擁護委員に川崎光雄氏



7月1日付けで川崎光雄氏が、法務大臣より「人権擁護委員」に委嘱されました。

戸籍、公害、登記、金銭問題など人権に関することなら何でもかまいません。

お気軽にご相談ください。秘密を守り、親切にお聞きし、問題解決の手助けをいたします。相談料は無料で、相談方法は、口頭・電話・手紙のいずれでも結構です。

五戸町大字切谷内字淋代

18-1

川崎 光雄

TEL 68-3184

倉石村消防団 解団式

6月28日、倉石村コミュニティセンターにおいて倉石村消防団解団式が行われました。歴代の団長、副団長らが出席するなか、赤坂周一団長が最後の訓辞を述べました。同消防団は、7月1日付けで、五戸町消防団第四大隊（五戸町消防団倉石一分団、倉石四分団）となり、今後とも地域住民の生命・財産を守るべく活動に引き続き努めます。



皆さんの「お気に入りの五戸町」を町民カレンダーに

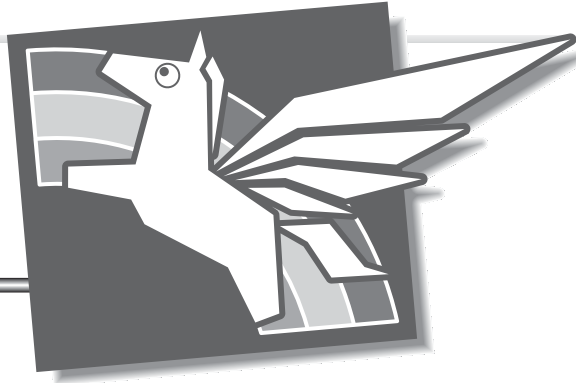
五戸町では、行事やゴミ収集日などを記載した町民カレンダーを発行しています。表紙および毎月のカレンダーには、町民の皆さんから寄せられた写真や絵画などを掲載しています。今年も平成17年度町民カレンダー（平成17年3月発行）用の作品を募集しますので、五戸町の行事や風景、生活などを題材とした作品の準備をお願いします。

- ◎募集作品 写真・絵・版画など
(未発表作品に限ります)
- ◎募集時期 平成16年12月ころから
平成17年1月
- ◎その他 詳細は、あらためてお知らせします。
- ◎問い合わせ先 役場総務課 広報係
☎62-2111 内線215

ここに掲載する作品を募集します



情報ステーション



このへ
大空に夢をはこぶ町

警察官募集

職種および採用予定人員

警察官B

男性28人程度
女性2人程度

●採用時期

平成17年4月

●受験資格

昭和50年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた者。

※大学を卒業した者（卒業見込みの者）を除く。

●申し込み期間

平成16年8月9日(月)から9月3日(金)まで

●第1次試験日

平成16年9月26日(日)

職種および採用予定人員

警察事務(県初級) 12人程度

●採用時期

平成17年4月

●受験資格

昭和58年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた者。

●申し込み期間

平成16年8月9日(月)から9月3日(金)まで

●第1次試験日

平成16年9月26日(日)

問い合わせ先

五戸警察署
TEL 62-3241

弘前大学 キャンパスツアー

弘前大学では、広く県民および高校生に対して大学を理解してもらうため、学生の案内による無料のキャンパスツアーを実施しています。

●実施日・時間

毎月第1・3水曜日
第2・4金曜日

(祝日、年末年始を除く)
午後1時から1時間半程度

●紹介施設

弘前大学文京町キャンパス(研究室、講義室および実験室には入りません。)

●申し込み方法

次の事項を記載のうえ、FAXまたはEメールで希望日の10日前までに申し込んでください。(人数は毎回20人を限度とします。)

○代表者の氏名、所属(高校生、社会人の別)、電話番号

○参加人数(高校生、社会人ごとに)

○希望日(第2希望日も)
●申し込み・問い合わせ先

弘前大学
総務部総務課広報係

TEL 0172-39-3012
FAX 0172-37-6594

Eメール

jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp

地域子育て支援センター ターからのお知らせ

地域子育て支援センター(みゆき保育園)では、子育て家庭の交流の場を設けるため、次の日程で育児支援を行います。親子でご参加ください。

●日程(平成16年分)

・平成16年8月21日(土)
「絵本を見よう」
・平成16年9月18日(土)
「講演」

「自主性のある子どもを育てるためには」

・平成16年10月16日(土)

「親子で楽しく運動しよう」

・平成16年11月20日(土)

「救急救命法講習会」

・平成16年12月25日(土)
「制作あそび(お正月に親子で遊べるもの)」

●時間

13時から14時まで

また、育児相談も行ってまいりますので、ご利用ください。

●来園相談

毎月第3土曜日(14時から16時まで)

●電話相談

毎週月曜日～金曜日(9時から16時まで)

●場所・問い合わせ先

みゆき保育園
TEL 62-2340



「今を知り 明日をみつめる 暮らしの統計」

平成16年 9月・10月・11月

全国消費実態調査を実施します

調査の対象となった世帯には、統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

総務省統計局・青森県・五戸町

五戸まつり行事予定 (変更となる場合もありますので あらかじめご了承ください。)

8月26日(木) 前夜祭

豊年感謝祭	16:00～17:00	稲荷神社
山車自由運行	17:00～20:00	各町内

8月27日(金) お通り

第35回小・中学生科学展	9:00～15:00	五戸小学校第2体育館
小・中学校鼓笛隊パレード	9:30～11:00	五戸小学校発 各町内
お神輿および山車合同運行(山車審査)	13:00～17:30	稲荷神社発 各町内
カラオケ祭り	18:00～21:00	歴史みらいパーク野外ステージ

8月28日(土) 中 日

第35回小・中学生科学展	9:00～15:00	五戸小学校第2体育館
五戸地方小・中学校相撲大会	9:00～	五戸小学校相撲場
流し踊り	18:00～19:15	五戸小学校発 稲荷神社
山車夜間競演	19:20～20:30	町内

8月29日(日) お還り

第35回小・中学生科学展	9:00～15:00	五戸小学校第2体育館
お神輿および山車合同運行(喧嘩太鼓)	13:30～18:00	八幡宮発 各町内
マーチング・オートバイ合同パレード	13:30～14:00	図書館裏駐車場発 南部バス五戸(営)前着
第4回奥州よさこい祭り	18:30～20:00	歴史みらいパーク駐車場

※カラオケ祭り出場者(五戸町在住者)を募集しています。8月17日(火) 〆切(ただし定員になり次第受付終了)
●申し込み・問い合わせ先 五戸町観光協会 ☎62-7155

ルールを守って楽しい花火!

夏の風物詩として、子どもたちに楽しさと夢を与える花火の季節となりました。

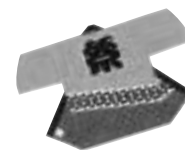
花火は、遊び方や取り扱いを間違えると大変な事故になります。遊ぶときは、次のことを必ず守りましょう。

遊ぶときの注意

- 花火は火薬を使っています。危険ですから正しく使しましょう。
- 花火をほぐしたり、ポケットに入れたりしない。
- 花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のそばで遊ばない。
- たくさんの花火に一度に火を付けない。正しい位置に点火する。
- 花火は大人といっしょに遊び、夜おそくまでさわがない。
- 筒もの花火は筒の中をのぞかない。
- 風の強いときは花火遊びをしない。
- 衣服に花火がつかないように注意する。
- 水を用意して、あとかたづけを必ずする。
- 不良花火は、買った店に返すこと。
- 使いかたの分からない花火は、買った店に聞くこと。

以上のことを守り、みんなで楽しい夏の思い出を作りましょう。

五戸消防署・五戸町消防団



町では、財団法人自治総合センター「宝くじ普及広報事業」の助成を受け、まつり用衣装(浴衣、おこし、帯、袴天等)を購入しました。これらの方や町内の各種団体への貸し出し用となっておりますので、お気軽にご利用ください。

●申し込み・問い合わせ先
役場企画振興課
TEL 62-2111
内線 235

まつり衣装貸し出します

8月の行事予定

●町民カレンダーと合わせてご利用ください。
●行事についての問い合わせ
TEL 62-2111 五戸町役場

- 7月29日(木)～8月5日(木)
夏休み子どもアニメ映画会
13:30～15:00 町立図書館
- 7月31日(土)～8月1日(日)
みちのくケトバシ少年サッカー大会
ひばり野公園
- 7日(土) 代官坂のおとぎ会
10:00～11:00 町立図書館
- 27日(金)～29日(日)
五戸まつり

8月の献血

健康なあなたと私にできること

- 4日(水)
9:30～10:30 JAしんせい五戸川内支店
11:00～12:00 五戸町役場
13:30～16:00 五戸総合病院
- 11日(水)
9:30～10:30 やまばと寮
11:00～12:00 保健福祉センター(倉石)
13:30～15:00 役場倉石支所

8月の相談

相談は無料です

- 10日(火) 人権特設相談
13:30～16:00 社会福祉センター
- 12日(木) 倉石地区健康相談
13:00～15:00 保健福祉センター(倉石)
- 13日(金) あすなろ教室
13:00～17:00 町立公民館
- 26日(木) 浅田地区健康相談
13:00～15:00 役場浅田支所
- 健康相談
5日(木) } 13:00～15:00
19日(木) } 町立公民館児童室
- 交通事故相談(八戸支所)
毎週月曜日から金曜日
9:00～16:00 県八戸合同庁舎2階
- 交通事故巡回相談所
10日(火) } 10:00～15:00
23日(月) } 八戸市市民相談室

五戸町交通安全対策協議会 五戸警察署

夏の交通安全県民運動実施中

7月21日(水)～7月31日(土)

運動の重点

1. 子供の交通事故防止
2. 若者の暴走運転の追放
3. 飲酒運転の根絶

「運転中

メールひと文字

事故一生」

県内の交通事故概況

(平成16年)

青森県交通対策協議会

	6月中	年累計	死者の 状態	飲酒運転による死者	6人 (-1)
発生	678件 (-98)	4,158件 (-223)		高年齢者の死者 ～65歳以上の人～	24人 (+5)
					シートベルト 自動車乗車中の死者
死者	8人 (-4)	50人 (+5)		非着用死者	15人 (+2)
傷者	836人 (-113)	5,215人 (-310)	着用していれば助かったと思われる人	9人 (+2)	

* ()内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は県民交通安全の日

消防職員募集

- 採用予定人員
初級(短大卒・高校卒) 5人程度
中級(大学卒) 2人程度
- 申し込み期間
平成16年8月2日(月)から
8月20日(金)まで
- 試験日
平成16年9月19日(日)
※受験資格など詳細については、左記にお問い合わせください。
- 問い合わせ先
八戸消防本部総務課
TEL 44-12132

家庭用電気製品の掃除をしましょう

ご家庭で使用するテレビ、ステレオ、エアコンや冷蔵庫などは、器具の後ろ側にたくさんチリやホコリがたまりがちです。ときどきは、コンセントを抜いて掃除しましょう。ただし、裏蓋をはずしての中までの掃除は、専門家に任せましょう。
電気器具の掃除は、機器の効率を高め省エネにもつながります。

(財)東北電気保安協会

海上保安大学 学生募集

海上保安庁および人事院では、平成17年4月に採用する学生を募集します。

●採用予定人員 45人程度

●受験資格

昭和59年4月2日以降に生まれた者で次に掲げるもの

○高等学校を卒業した者、および平成17年3月までに卒業見込みの者

○中等教育学校を卒業した者、および平成17年3月までに卒業見込みの者

○高等専門学校第3学年の課程を修了した者、および平成17年3月までに修了見込みの者

●申し込み期間

平成16年8月26日(木)から

9月7日(火)まで

●第1次試験日

平成16年10月30日(土)

10月31日(日)

●問い合わせ先

〒030-0811

青森市青柳1-1-2

青森海上保安部

TEL 017-734-2423

夏には連続休暇を 「ほっとウィーク」

夏は暑さのために疲労が蓄積しやすく、十分な休養が必要です。ちようど学校は夏休み。家族との触れ合いを深める良い機会です。

年次有給休暇などを上手に活用したり、休暇を交替でとるなどの工夫で連続休暇を取っていきましょう。

●目標

・一週間以上のまとまった連続休暇を実施しましょう。

・既に実施している企業については、通算10日程度の連続休暇の実施を目指しましょう。

●方法等

年次有給休暇を

①事業場全体による「斉付与

②班別の交代制による付与

③計画表による個人別付与

などの方法によって、個々の労働者の取得希望と企業の業務との調整を図りつつ、計画的に付与し、有効に活用させましょう。

計画的な連続休暇で、夏休み
にリフレッシュを

●問い合わせ先

青森労働局労働基準部

監督課

TEL 017-734-4112

終戦当時の 引揚者の方々へ

税関では、お預かりしている次の通貨・証券などをお返しいしています。

○終戦後、外地から引き揚げてこられた方が、上陸地の税関・海運局に預けられた通貨・証券など

○外地の集結地において総領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送り返されたもの

返還の申し出は、ご本人ばかりでなく、ご家族の方でも結構です。お心当たりの方は、上陸地を所轄する税関または最寄りの税関へお問い合わせください。

●問い合わせ先

〒031-0831

八戸市築港街2丁目16

八戸税関支署

TEL 33-0423

8月は北方領土返還運動全国強調月間です

国後島、択捉島、歯舞群島および色丹島の北方領土は、私たちの祖先が切り拓いた我が国固有の領土です。その領土が、旧ソビエト連邦に不法に占領され半世紀以上が経過していますが、現在もロシア連邦による不法な占拠が続いています。8月の強

調月間にあたり、北方領土返還の早期実現のため、県民の総意を結集し、粘り強い返還運動を展開していきましょう。

●問い合わせ先

青森県総務学事課

TEL 017-734-9093

県税 不動産取得税の軽減制度について

土地を取得した日から原則3年以内にその土地の上にある住宅を取得した場合、また、土地を取得した日直前1年の期間内にその土地の上にある住宅を取得していた場合は、次のとおり不動産取得税が軽減されます。

○土地の税額の1/4が軽減されます。(平成15年3月31日までの土地の取得に限る。)

○さらに、住宅が一定の要件に該当する場合、最低4万5千円が軽減されます。

なお、平成14年4月1日以降に土地を取得した場合は、

土地と住宅の取得者が異なる場合でも軽減をうけられます。これらは軽減を受けるためには、申告が必要です。申告書の様式は、インターネットの県税ホームページ「県税・市町村税インフォメーション」からもダウンロードできますのでご利用ください。

●問い合わせ先

八戸県税事務所課税第二課

TEL 27-5111

内線 209

ホームページ

<http://www.pref.aomori.jp/zeimu/>

郷土探訪

「神明川原用水堰(下)」

(前回のあらすじ)

五戸川の神明川原用水堰の歴史は江戸時代に端を発する。五戸村新町の藤田武兵衛と又右衛門親子。宮古新道を自弁で完成させた彼らに、藩は褒美として尻引谷地の開墾を許可した。

掘削した用水路は八キロメートル。世間は又右衛門堰と呼んだ。又右衛門は開田の完成により、藩主から二百三十石を賜って姓帯刀御免となった。しかし、奥州の長者と言われた藤田家の財産は、二十年間の開田事業ですっかり傾いた。

尻引谷地の開田工事が十二年経過した弘化四年(一八四七年)三月一日、武兵衛が老衰のため他界(八十三歳)。新町三十一番地の自宅から葬儀は鎗を立てて野送りをした。又右衛門は、父武兵衛の意志を引き継いで事業を続け、曲折ありながらも二十一年目の安政三年(一八五六年)秋、ついに完成させた。新田面積百六十町歩。



「県営かんがい排水事業の記念碑」

明治三十四年に組織された神明川原普通水利組合は、大正五年六月、開墾碑を市川村役場跡に建て、武兵衛と又右衛門の徳を賞した。(近年、区画整理のため国道沿いに移転)



「88年前の開墾碑(右)と区画整理記念碑」

三十八ヘクタール、組合員数九百九十八人に及んでいる。昭和五十年四月、神明川原頭首工洪水吐門扉工事着工。この工事は、総工費十八億八千二百万円をかけて、県営かんがい排水事業として五十五年三月に完了した。

「前谷地一帯の地素荒涼たる原野たり。又右衛門は五戸村の人。父を武兵衛という。少壯代官に勤め、後、牛馬役に登用せられ父子奉公の念甚だ篤し。(略)」

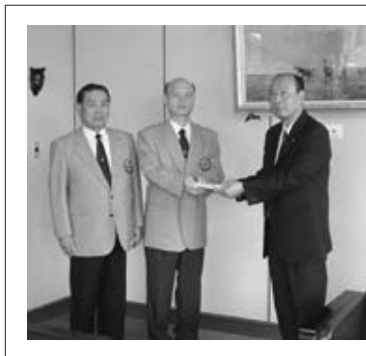
揚水機の近くには幅四メートル、高さ二・五メートルの記念碑がある。碑の表には「水ありて農栄ゆ」(青森県知事北村正哉書)、裏には「県営かんがい排水事業竣工記念」とあり、碑文は用水堰の由来と経過が刻まれ、「永く後世に伝う」と結ばれる。なお、神明川原用水堰の話は「わたしたちの八戸」の社会科副読本(昭和三十八年度版、同研究会発行)にも掲載されている。

明治三十四年、神明川原普通水利組合において、更に巨資を投じ、上水門を石造に改修し、その業恢弘す。現今水下の反別実に二百六十町歩に達せり。昭和二十七年、同組合は神明川原土地改良区と改組。昭和四十九年十月には下流堰の中川原土地改良区と合併し、市川土地改良区を新設。五戸と八戸にまたがり、面積六百

五戸町文化財審議委員
三浦 榮一

町の人口	
	(前月対比)
男	10,439人 (+1,697)
女	11,106人 (+1,819)
総人口	21,545人 (+3,516)
世帯数	6,888世帯 (+1,075)
平成16年7月1日現在	

8月の納期	
納期限	8月31日
町県民税第2期納期限	



あたたかい善意
 ■人材育成基金として
 金沢商事(株)から3万円
 ■図書館図書購入費として
 五戸ライオンズクラブ
 から10万円